

指導教官だより 2022 多目的実習 No.39

7月12日、朝食・掃除を終えた09:00頃、船尾作業甲板に行くときスプライス(ロープ結合)をする乗組員がいた。この日、一部の乗組員は年に数回しかない作業のない日。その時間を利用して1人で練習していた。そこに大工道具を持った甲板長・倉庫長がやってきた。後から来た船長に図面を見せる倉庫長。船員食堂に設置する本棚を製作するという。「前! イーチニー! 前! イーチニー!」この声は!! 神海丸の側まで隠岐水産高校の1年生がカッター漕艇の実習でやってきた。実習船の「拓洋」と「みこしま」もいる! 7月16日から始まる海洋訓練の曳航練習を乗組員は見ていた。



下船まで残り数日。当直・食当が終わり空いた時間を使い荷物整理を始める実習生が少しずつ増えてきた。